



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1886号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL (055) 972-2122
会長 渡辺 雅晃 幹事 黒田 一



広重版画より 三島 朝霧

第1949回例会

2012.9.27晴

司 会

前田博利君

ロータリーソング

「それでこそロータリー」
指揮 瀬川幸信君

レベルを淡々とこなしておられる姿、肩の力が抜け、もの凄い存在感を発しておられる2人に対し、心底からブラボーを発したい気持ちで帰路につきました。すばらしいロータリーモメントでした。

会長挨拶

副会長 野田和秀君

先週の火曜日から土曜日まで、中国の広州に行ってきました。丁度反日デモや暴動のピークの日です。アジアモールドという金型産業の見本市を見て、出展企業を含む6社の工場見学を併せた視察旅行です。関西、中部、成田の各空港から広州に向かう30名ほどのツアーですが、ドタキャン続出で成田からは私1人出発することになり、結果的には10名ほどの団体旅行になってしまいましたが、かえってまとまりよく、お互いに交流が深まり、思い出に残るツアーとなりました。工場は主に深圳地区にあり2日間160キロの距離を2往復する形で観光なしのハードスケジュールでしたが、金型、部品産業の勢いとスピードには圧倒されました。我々日本の中小企業が通ってきたプロセスを短期間に消化し、肩を並べてきていると思います。機械設備は3年未満のリースとっていましたが、24時間稼働で行けばそれも納得できますね。とにかくIT化、CAD、CAMといったコンピュータによる金型製造技術が技術移転を早めてしまったことを実感できたことは、今後の我々の対応を考えていく上で意義深いものがあります。

ところで、話は変わりますが、去る9月15日(土)の米山梅吉記念館の秋季例祭に参加して、2人の女性、アルピニストの渡辺玉枝氏と女優の大塚良重氏の話に非常に感銘を受けたことに少し触れたいと思います。2人に共通して言えることは、ロータリーでいうところの職業(ヴォケーション)といいますが、天から授かった使命(ミッション)のようなものに、普通の人ではとても出来ない

“こんにちは、ようこそ”

ビジター 勝又一郎君(三島RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席正率
前々回	40/50	78.00%	44/50	88.00%
今回	40/51	78.43%	会員総数	54名

欠席者 亥角君、佐野君、梶山君、諏訪部(敏)君、登崎君、橋本君、花房君、原君、平出君、藤江君、矢岸君

幹事報告

幹事 黒田 一君

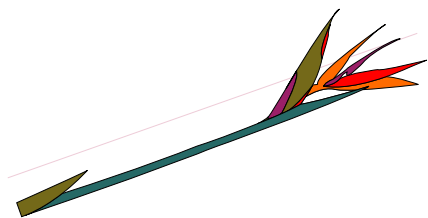
- ①次回当クラブの理事会は、10月11日(木)夜間例会前に行います。
- ②三島RC住本純八郎名誉会員様がお亡くなりました。ここに謹んで哀悼の意を表すと共に心よりご冥福をお祈り致します。
- ③例会変更
せせらぎ三島RC 11月12日(金) 米山梅吉記念館

2012～2013年度
国際ロータリー会長
田中 作次

奉仕を通じて平和を

おめでとう

会員誕生日 長田君、黒田君
入会記念日 室伏君、関本(照)君
奥様誕生日 室伏君



スマイルボックス

- ◆伊丹君(9月20日のスマイル)、9月23日は当社の42回目の創業記念日です。脱サラで初めて餃子5パックを売って500円手にして「お金になるんだ」と何回も何回も手にしたお金を見たのを昨日の事のように想い出し、努力してよかったと思う昨今です。
- ◆佐々木君(9月20日のスマイル)、結婚記念祝ありがとうございます。45年お互いの努力の賜です。
- ◆千葉君(9月20日のスマイル)、ごめんなさい。早退します。
- ◆栗原君、窪田様、おかげ様で親父が植えた桐の木から立派なタンス2さおが出来上がり、私の孫2人の手に渡りました。ありがとうございました。
- ◆栗田君、去る9月22日、東京にて息子の結婚披露宴が無事終わりました。息子達に招待された感じでした。一応、一つのくぎりが出来ました。
- ◆伊丹君、亥角様、過日は大変お世話になりました。

卓 話

私事で恐縮です

三田明宏君

この度、4月より入会させて頂き半年近くになります。最初の卓話ですので、私の事を話させていただきます。

1962年に三島市で三田家の長男として生まれます。以来学生時代を除き、この三島の地で生活をしております。父方では内孫、母方では初孫という事もあったか、手厚く扱われたそうです。

幼少期にとっても印象に残っている風景は、まちに多くの清流があり、湧水がいたる所から勢いよく湧き出ている事を思い出します。また稼業が酒屋でありましたし、当時は古い商店も多く現在よりも活気があったように思います。

そんな中、恵泉幼稚園に入園する事になります。この時期が人生の中でいろいろな意味で一番スマートでしたので、駆けっこなんかはいつも一番でした。これが後にも先にも最初で最後、以来個人で一等賞を獲ったことはありません。

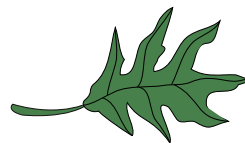
ここから、決して良かったとはいえない学生生活が続きます。三島市立北小・北中と進学しますが、唯一まともな事だったと思うものは外部団体のカブスカウトとボーイスカウトに入団したことです。自己鍛錬・技能訓練そして奉仕というものを多少なりとも学べたと思っております。

高校は東京の町田市にあります玉川学園高等部に入學する事になります。ここで振り返りますと私にとって、大きな二つの出会いといえますか、体験をすることになります。それは、寮生活とラグビーフットボールです。

次回に続く

ここまでの結論

わたくしは幼稚園卒園時に、早くも自分の持っている運をすべて使い果たしました。



(週報担当：石井 彰)